



▲高齢者総合サポートセンターのイメージ(1F)

平成 27 年秋 開設予定 (仮称) 高齢者総合サポートセンター

高齢者を支える 機能を集約



▲施設の外觀イメージ(画面中央の白い建物/色や仕上げは今後さらに検討します)

区が整備する「(仮称)高齢者総合サポートセンター」は、合築する九段坂病院の母体の国家公務員共済組合連合会と昨年8月に基本協定を締結し、今年の3月に基本設計・実施設計に着手しています。

基本設計は、昨年の広報千代田12月5日号で紹介した基本計画を基に進めており、8月中を目途に取りまとめます。今回は、その概要を紹介します。

問合せ 福祉総務課事業調整主査 ☎5211-3625

1階に24時間365日対応の相談拠点 多目的ホールや飲食スペースも

1階に、介護事業所や医療機関と連携した相談拠点を設けます。加齢とともに介護や医療が必要になっても、安心して在宅での生活が続けられるよう支援・調整します。

24時間365日対応し、緊急時には、介護事業所や併設の病院などがすぐに対応する仕組みを作っていきます。

また同じ1階には、高齢者だけでなく、さまざまな世代の方が触れ合い、利用することができる多世代交流拠点(多目的ホール)や飲食スペースを用意します。5階の屋上庭園(テラス/左写真の緑色の三角形部分)と合わせて、区民の皆さんが利用できます。

4・5階に触れ合いや健康づくりの場

4・5階は、活動拠点として触れ合いや健康づくり、趣味の活動などの場を、2つの階に分けて配置します。

現在の高齢者センターの機能を移転し、ゆったりとしたスペース

地震や水害にも強い構造に

昨年(2011年)の東日本大震災以降、区はさまざまな角度から防災対策の見直しを進めています。それらを踏まえ、この建物は、地震に対して安全性の高い免震構造を採用します。

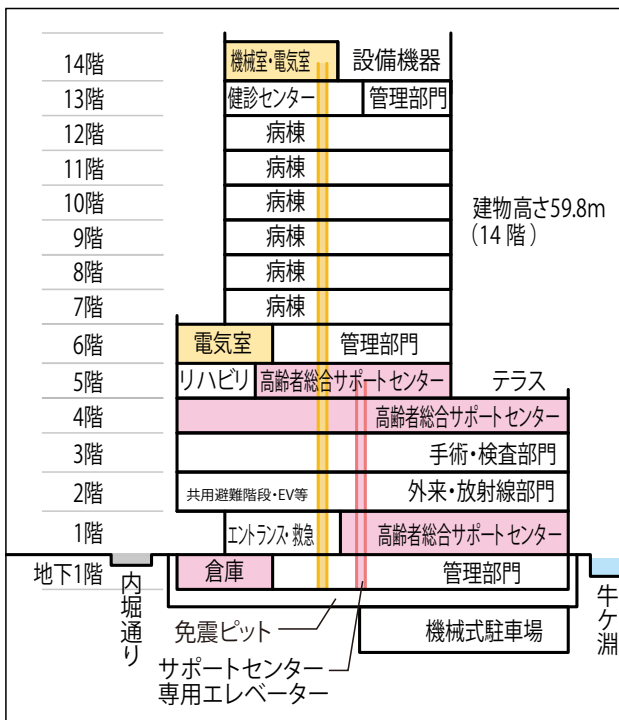
地震発生時には、従来の耐震構造以上に設備機器の損傷の危険性が低減され、病院の医療活動も継続して行えます。

また、浸水による被害を防止するため、機械室等は上層階に配置します。

災害発生の初期段階には、サポートセンターは、病院を中心としたトリアージ(医療対応の優先度を判断)や応急救護の機能を拡張する場になります。

その後は、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティア活動の拠点機能を果たすことを目指しています。

施設全体の図面等詳しくは、区のホームページ(<http://www.city.chiyoda.lg.jp>)をご覧ください。



▼今後の予定

平成 24 年度	基本設計・実施設計
平成 25・26 年度	建設工事
平成 27 年度秋ころ	施設開設

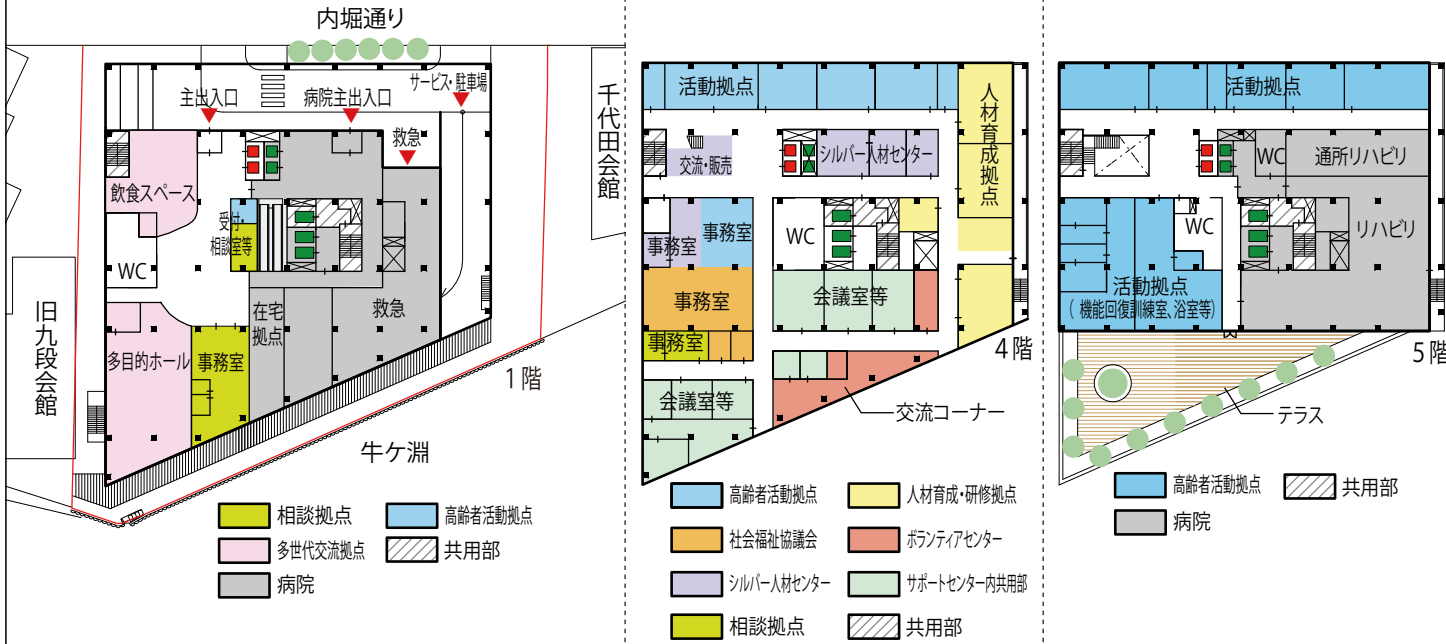
区民世論調査を実施

区民の皆さんの生活実態や意識・意向を区政に反映させるため「区民世論調査」を実施します。

対象者には、8月中に調査票を郵送します。あて名に記載されている本人が回答し、同封の返信用封筒で調査票を返送してください。皆さんのご協力をお願いします。

調査対象 20歳以上の区内在住者2千名(無作為抽出)

問合せ 広報広聴課 ☎5211-4173



8月は食品衛生月間 適切な衛生管理で 食中毒を防ぎましょう

夏は細菌の増殖が活発になり、食中毒が起こりやすい季節です。衛生管理に気を付け、家庭での食中毒を防ぎましょう。

■食中毒予防の三原則

- ①細菌を付けない
・トイレや外出の後、調理前、生の肉・魚・卵を触った後などは、石けんで手を洗い、清潔なペーパータオル等で拭く。
・まな板や包丁は肉・魚・野菜用に分ける。調理器具は洗剤

■細菌を増やさない

- ・焼肉やバーベキューでは生肉専用の菜箸やトングを使用する。
- ・食材や調理品は、常温放置しない。
- ・冷蔵庫は10℃(刺身などは4℃)以下、冷凍庫はマイナス15℃以下に保ち、物を詰め込みすぎない。
- ・調理した食品はなるべく早く食べる。

■細菌を殺す

- ・食品は中心部まで加熱(75℃で1分以上)する。
- ※冷凍しても菌は死滅しません。

■調理する人の衛生管理

- ・手に傷がある人は、直接食品に触れないようにしてください。
- ・また、下痢・嘔吐等の症状がある人は、食品を取り扱う作業を避けましょう。

■肉・レバーを生食しない

- ・生肉や生レバーには、少量で

腸管出血性大腸菌 (O157、O111等)

特徴 動物の腸管内に生息し、少量の菌でも発症する。75℃で1分以上加熱すると、死滅する。
潜伏期間 3～5日
症状 激しい腹痛、血便
※合併症を起こし、重症化することもある。
主な原因食 牛肉、牛レバー

カンピロバクター

特徴 動物の腸管内に生息し、少量の菌でも発症する。乾燥に弱く、加熱調理で死滅する。室温で急激に増殖する。
潜伏期間 2～7日
症状 腹痛、下痢、発熱
※ギランバレー症候群(*)と関連性がある。
*手足の麻痺や顔面神経麻痺、呼吸困難などをおこす難病のこと。
主な原因食 鶏肉、レバーなど

高校生等医療費助成

10月1日から医療証提示で
窓口支払いなしに

区は、東京23区で唯一、高校生相当年齢の子どもの医療費を助成しています。

現在 医療機関の窓口でいったん医療費を支払った後に、区へ申請をします。

10月1日から 区内の医療機関で受診したときは、医療証を提示することで、窓口での支払いがなくなります。

※健康保険診療の自己負担分に限りません。

※区外の医療機関では、これまでと同様窓口でいったん医療費をお支払いください。

医療証の交付申請を 対象者に、医療証交付申請書をお送りしています。忘れ

ず申請してください。

対象 平成6年4月2日～平成9年4月1日生まれで、区内に住所を有し国内の健康保険に加入している方

申請方法 8月31日(金)までに、申請書にお子さんの健康保険証の写しを添えて、郵送または直接子ども支援課手当・医療係(〒102-8689 南1-2-1区役所2階)へ。

※医療証は、9月末に郵送します。

問合せ 子ども支援課手当・医療係

☎5211-4230

補聴器購入費を助成

区は、身体障害者手帳の対象とならない聴力程度で、家族等とのコミュニケーションが取りにくい方に対し、補聴器の購入費用の一部を助成しています。

- ①区内に住所を有し、現に居住している
- ②聴力障害による身体障害者手帳を所持していない
- ③補聴器の必要性を認める医師の意見を得ることができる
- ④片耳の聴力レベルが40デシベル以上である
- ⑤本人または扶養義務者等の所得が千代田区心身障害者福祉手当の所得基準の範囲内である
- ⑥過去にこの事業の助成を受けていない

助成額 補聴器購入費の9割(2万5千円が限度)
問合せ 生活福祉課障害者福祉係 ☎5211-4214

▼所得基準

扶養人数	本人が20歳以上(本人の所得)	本人が20歳未満(扶養義務者の所得)
0人	3,604,000円	6,287,000円
1人	3,984,000円	6,536,000円
2人	4,364,000円	6,749,000円
3人	4,744,000円	6,962,000円
4人	5,124,000円	7,175,000円

会員募集

富士見スポーツ・文化クラブ

富士見スポーツ・文化クラブは、5月の設立から日々会員数が増えています。

これからスポーツを始めた方、地域交流をしたい方など、ぜひご参加ください。



▼図表1 年度会費

対象	平成24年度会費(保険料を含む)
一般会員	2,250円(*)
子ども会員(18歳以下)	1,500円(*)
シニア会員(65歳以上)	1,500円(*)
法人会員	1口 10,000円
賛助会員(クラブの趣旨に賛同する個人・団体)	1口 10,000円

*9月までに入会の場合(年度途中での入会は、4半期ごとの金額で入会できます)。

▼図表2 プログラム

種目	会場	曜日	時間	参加費
ニュースポーツ	体育館(半面)	日(隔週)	11時30分～13時50分	無料
空手	体育館(半面)	火	18時～21時	月3,000円
バドミントン	体育館(全面)	日	9時～11時20分	1回300円
卓球	体育館(半面)	月	18時～20時	1回200円
健康マージャン	地域交流室	日(隔週)	13時～17時	1回200円
社交ダンス	交流室兼創作活動室	金	19時30分～22時	1回200円

場所 富士見みらい館(富士見1-10-13)
年度会費 図表1のとおり
プログラム 図表2のとおり
バスケットボール体験教室 みんなで一緒にバスケットボールを楽しみませんか。初心者も歓迎です。クラブの会員ではない方も参加できます。当日直接会場へ。
☎5211-3627

広告

つながりをみらいへ

90th Anniversary

平成25年3月、興産信用金庫は創立90周年を迎えます。ひとえに地域の皆様方のご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

更なるサービスの充実、利便性の向上に努め、地域に貢献できるよう、役職員一同努力する所存です。今後ともお客様のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

90周年のロゴマークは、「地域社会」と「人」と「金庫」の心をそれぞれシンボルカラーのハートで表現しており、重ね合ったハートには「つながり」の意味が込められています。

未来へ、今日も明日も。
興産信用金庫

興産信用金庫 本店

平成24年 **8月20日(月)**
新築オープン

当金庫本店は、お客様のご支援・ご協力により、新築オープンを迎えることとなりました。より快適で使いやすい当店へぜひお越しください。皆様のご来店お待ちしております。

(新築本店) 千代田区神田紺屋町41 TEL.03-3254-3335

自転車駐車場利用者募集

神田駅第1・第2、市ヶ谷駅

場所 ①神田駅第1自転車駐車場(鍛冶町2-13・14先多町大通り沿い) ②神田駅第2自転車駐車場(鍛冶町2-11・12先神田警察通り沿い) ③市ヶ谷駅自転車駐車場(九段北4-4先外濠公園および靖国通り沿い) ④地図1

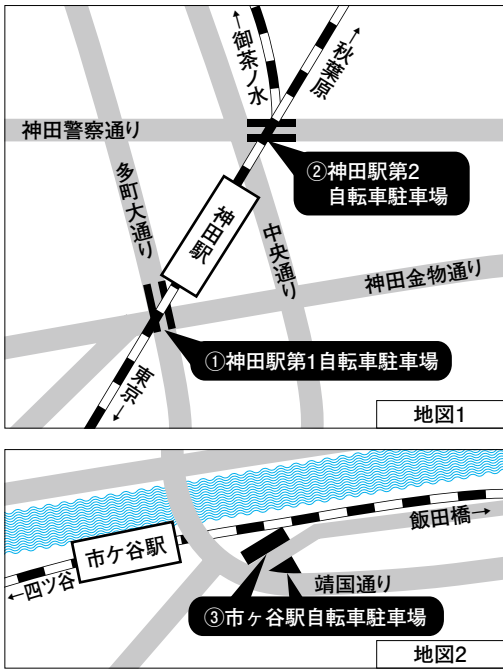
募集台数 図表1のとおり

利用期間 10月1日～平成25年9月30日の1年間

対象 通勤・通学、業務等で利用する個人または法人

登録手数料 図表2のとおり

申込方法 「自転車駐車場利用(登録制)のご案内(申請書含む)」(安全生活課・総合窓口)



▼図表1 募集台数

自転車駐車場名	自転車	原動機付自転車
①神田駅第1	125台	12台
②神田駅第2	150台	22台
③市ヶ谷駅	150台	15台

※原動機付自転車は、50cc以下の第1種に限ります。

▼図表2 登録手数料(年間)

自転車	
区内在住者	3,000円
その他の方	6,000円
高校生以下	3,000円
原動機付自転車(50cc以下)	
区内在住者	3,500円
その他の方	7,000円

・原動機付自転車利用希望者
・身体障害者手帳・東京都愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
・手帳のコピー

課・出張所で配布または区のホームページ(<http://www.city.chiyodai.jp>)からダウンロード)をご覧の上、所定の申請書に必要書類(*)を添えて、申込期間内に郵送で安全生活課路上障害物対策係(〒102-8889九段南1-2-1)または直接安全生活課(区役所5階)へ、出張所へ。
*必要書類は、
・区内在住者⇨運転免許証等住所を証明するもののコピー
・高校生以下⇨学生証等のコピー

申込期間 8月10日(金)～24日(金)

※郵送の場合、8月24日(金)までの消印があり、27日(月)までに到着したものに限り

※募集台数を超えた場合は抽選となります。抽選結果は9月下旬までに郵送でお知らせします。

※現在利用している方も、9月末で期限が切れて利用できなくなります。新たに申し込みください。

問合せ 安全生活課路上障害物対策係 ☎5211-4345

消費者だより

「紛失」「変色」などのクリーニングトラブルに注意を

クリーニングは生活に密着した身近なサービスです。しかし、依頼してから手元に返るまでの過程が目に見えませんが、そのため、戻ったときに依頼主の思っていた状態ではない場合もあり、苦情の多い業種の一つです。

苦情の例

「伸縮」など多岐にわたり、原因の特定が難しく、解決が困難な場合も多くあります。

事例1 クリーニングを受け取ったら、何点か出した中のジャケットだけが見当たらない。調べてもらったが紛失して出てこないという。

事例2 数か月前にクリーニングに出した衣類を袋から取り出したら変色していた。

事例3 クリーニングに出した

8月21日(火)

平和使節団 報告会

今年も7月下旬から8月上旬にかけて、千代田区平和使節団が沖繩・広島・長崎を訪問しています。

その使節団の団員が、現地ですら自ら体験したことなどを伝える報告会を行います。平和使節団の活動に興味のある方、来年この事業に応募したいと考えて

平和への 祈りを込めて黙とうを

今年で終戦から67年が経ちます。現在の平和は、先の大戦での多大な犠牲の上に成り立っています。

原爆による死没者と戦争の犠牲者のご冥福を祈り、世界の恒久平和の実現を祈念して、家庭・職場・地域で1分間の黙とうを捧げましょう。

今年で終戦から67年が経ちます。現在の平和は、先の大戦での多大な犠牲の上に成り立っています。

原爆による死没者と戦争の犠牲者のご冥福を祈り、世界の恒久平和の実現を祈念して、家庭・職場・地域で1分間の黙とうを捧げましょう。

今年も7月下旬から8月上旬にかけて、千代田区平和使節団が沖繩・広島・長崎を訪問しています。

その使節団の団員が、現地ですら自ら体験したことなどを伝える報告会を行います。平和使節団の活動に興味のある方、来年この事業に応募したいと考えて

会場 区役所4階会議室
問合せ 国際平和・男女平等人権課 ☎5211-4165

クリーニングの賠償基準

た時にはなかったはずのシミが付いていた。

事例4 クリーニングから戻った衣類が縮んでいて、サイズが合わない。

クリーニング事故の賠償基準を定めるため、全国クリーニング生活衛生同業組合連合会が「クリーニング事故賠償基準」を作

成しています。Sマーク、LDマークのある店では、この基準により賠償をします。

品物の再取得価格(同一品質程度の新品を、現在購入するのに必要な価格)に、品物の購入後の経過月数に対応して定める補償割合をかけて賠償額を算定します。ほとんど着用していませんが、購入時から年月が経てば賠償額は低くなります。

LDマーク **Sマーク**

賠償を請求できる期間

消費者がクリーニングの品を

窓ガラスに塗るだけ節電!!

エコートプラス E-COAT+

『店舗』『自宅』の窓(ガラス)に塗るだけで、太陽光をカットし電気代の節約に繋がります。

はじめませんか? 窓の省エネ・節電対策!

「窓」の遮熱対策に関するお問い合わせは↓↓↓

株式会社 松岡商店 東京都千代田区神田錦町1-21
TEL 0120-44-0907(フリーダイヤル) FAX 03-3291-0910

公開講演(参加無料) 「水素CO₂フリー水素エネルギーシステム」

講師: 坂田 興 氏
財団法人エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部 部長 参事

募集要項 定員80名(先着順・定員になり次第、締め切りいたします)
申し込み方法 メール(infoten@denki-club.or.jp)または、往復はがきに(住所・氏名・年齢・職業・電話番号)、「坂田 興氏講演会・参加希望」と明記し、お送りください。折り返しご連絡を申し上げます。
場所・時間 一般社団法人電気倶楽部 平成24年8月28日(火) 下記住所にて 受付開始15:40 開演16:00~17:00
※未就学児の入場をお断りしております。※参加希望の方は事前申し込みをお願いします。
主催:一般社団法人電気倶楽部 <http://www.denki-club.or.jp> 〒100-0006 千代田区有楽町1丁目12番1号 新有楽町ビル10階

真心と誠実がモットーのゆっくりじっくり相談できる店

新日本補聴器センター

水道橋店 ☎(03)5276-0033

■営業時間 午前9時～午後5時(午後5時以降も予約にて営業致します 出張訪問も承っております)
■定休日 日曜日・祝日・第4土曜日
千代田区西神田2-8-10 MTビル3F
新日本補聴器株式会社 <http://www.mtha-group.com/>

みんないっしょにたのしい子育て 子育て応援ガイドブックの活用を

区は、区民の皆さんが安心して子育てができるよう、毎年「子育て応援ガイドブック」を作成しています。今年も2012年版を発行し配布しています。

このガイドブックは、予防接種、手当・医療費助成、保育園・小学校・学童クラブなどの子育てに関する支援や各種の相談窓口など、子育てに役立つさまざまな情報をコンパクトにまとめたものです。区で子育てをする保護者をバックアップし、子どもたちの健やかな成長と幸せな自立を応援するために作成しています。

妊娠中から18歳まで年齢別で受け

られるサービスを紹介していますので、ぜひご活用ください。

配布場所 総合窓口課(区役所2階)、児童館、出張所等

※区のホームページ(<http://www.city.chiyoda.lg.jp>)でもご覧になれます。

問合せ 児童・家庭支援センター ☎5298-2424



▲セントラルかえるステーション (アーツ千代田 3331)

子育て応援!! カレンダー

	妊娠	誕生	～2ヵ月	3～4ヵ月	5～7ヵ月	8～11ヵ月	1～2歳	3歳～
届け出など	妊娠届 (母子健康手帳) 誕生準備手当 (妊娠20週～1歳)	出生届 児童手当 (中学生まで) 子ども医療費助成・高校生等医療費助成 (0～18歳)		次世代育成手当 (高校生相当)				幼稚園
健康	妊産婦家庭訪問 ママ・パパ学級 妊産婦歯科健診 健やか親子相談 歯科保健相談	乳児家庭訪問 にこにこ広場 アレルギー総合相談: 0～15歳 アレルギー予防教室: 0～小学生	3～4ヵ月児健診	6～7ヵ月児健診 離乳食講習会	9～10ヵ月児健診 ピーパー教室	1歳6ヵ月児健診 食べ方相談	3歳児健診 5歳児健診	
予防接種 (P. 4)			BCG接種 (3ヵ月) DPT(三種混合) (3ヵ月) ポリオ (3ヵ月)			MR(麻しん風しん混合) (1歳)		日本脳炎 (3歳)
支援サービス	母子健康手帳取得時 育児支援ヘルパー (P. 2)	生後7日 子どもショートステイ (P. 6) 生後7日 千代田子育てサポート (P. 19)	～3ヵ月 緊急一時保育等家事援助 (P. 6) 57日 保育園・こども園等の一時保育 (P. 17)	3ヵ月 ノーバディーズ・パーフェクト (P. 12)	4ヵ月 拡大型一時預かり保育 (P. 17)	6ヵ月 児童館の一時(いっとき)預かり保育 (P. 16)	6ヵ月 ファミリー・サポート・センター (P. 20)	～未就学 ～小学校3年生 ～未就学 (ひとり親家庭は中学生まで) ～未就学 ～未就学 ～小学校6年生

▲子育て応援ガイドブックのページイメージ

保育園

■麴町保育園
「楽しみサタデー ザ・救命講習」
消防士による本格的な救命講習です。どなたでも参加できます。

9月8日(土) 10時～11時30分
「マザーズドリーム」

妊婦さんを対象とした保育園体験入園です(給食の試食もあります)。

9月11日(火) 10時～11時45分、区内在住の妊婦2名(申込順)

—いずれも—

三番町 ☎3261-7960、前日まで要予約

■四番町保育園「大きくなったかな」
未就園児のお子さんの身長・体重を測ります。育児相談もあります。

8月30日(木) 10時～16時、四番町 11 ☎3234-2269、要予約



いずみこどもプラザ

■ぴよぴよクラブ(2歳児以上対象)
アスレチック遊びや幼児体操、工作をします。

■たまごクラブ(0・1歳児対象)
手遊びや歌を歌ったり、絵本を読んだりします。

	とき
ぴよぴよクラブ(11時～11時45分)	9/10～12/17の毎週月曜(9/17、10/1・8、11/12を除く)
たまごクラブ(11時～11時30分)	9/14・28、10/12・26、11/9・30、12/7・21(いずれも金曜)



—いずれも—

当日直接いずみこどもプラザ(神田和泉町 1 ☎3865-1461)へ。
※詳しくはお問い合わせください。

土曜ママ・パパ学級

安心して元気な赤ちゃんを産み育てるために「ママ・パパ学級」を開催しています。初めて「ママ・パパ」になる方



九段中等教育学校のお知らせ

■Kudan English 実践発表会

九段中等教育学校で実践している英語教育を紹介する発表会を開催します。当日直接学校へ。

とき 8月26日(日) 13時30分～16時20分

対象 小学生の保護者・他校の教員400人(先着順)
※お子さんの同伴も可能ですが、大人向けの内容です

■6年生対象 適性検査解説会

入学を希望する小学6年生を対象にした適性検査解説会を行います。平成24年適性検査問題をあらかじめ解いてきた上で、解答の書き方のポイントを解説します。

とき 10月8日(祝) 第1回=8時30分～10時10分 / 第2回=

10時40分～12時20分 / 第3回=13時～14時40分

対象 都内在住の小学6年生で九段中等教育学校の受検を希望する児童各回160名(申込順)

申込み 8月15日(水)から往復ハガキ(8面記入例参照/希望回(第3希望まで)・学校名・学年・性別・特に解説を聞いてみたい問題の小問3題も記入)で九段中等教育学校(〒102-0073 九段北2-2-1)へ。

※定員に到達次第、募集を終了します。

—いずれも—

会場 九段中等教育学校九段校舎
問合せ 九段中等教育学校

☎3263-7190

ご意見をお寄せください 豊かな自然を引き継ぎ・広げていくために策定

千代田区生物多様性地域戦略(素案)

区はこのたび、地域の生物多様性を保全・回復し、自然と共生しながら地域社会の持続的な発展を目指す取り組みの計画として、生物多様性基本法に基づき「千代田区生物多様性地域戦略(素案)」を作成しました。皆さんからの意見を踏まえて、今後「千代田区生物多様性地域戦略」を策定する予定です。この戦略へのご意見をお寄せください。

問合せ 環境・温暖化対策課企画調査係 ☎5211-4255



生物多様性とは

- 地球上には、さまざまな種類の生きものがいます。それぞれの生きものには個性があり、そのすべてが直接的・間接的につながりあって、生態系を創りあげています。この多様な生きものの存在と、そこから成り立つ生態系の存在、これが生物多様性です。
- 私たちは、酸素や水の供給、食物の生産、豊かな文化など生物多様性からさまざまな恵みを受けており、それなしでは生活できません。また、四季の移ろいを肌で感じ、心の安らぎを得ています。
- 一方で、社会経済活動による生息地の破壊や生きものの乱獲、外来生物の持ち込みなどにより、近年急激に生きものの絶滅・減少が進んでいます。生物多様性の危機を食い止めるための取り組みが、いま私たちに求められています。

なぜ千代田区が取り組むのか

- 千代田区には、皇居の自然を中心とした豊かな生物多様性が存在します。しかし、皇居とその周辺を除くと、区内にわずかに残されている緑地は孤立し、水辺の生きものは外来種によってその生息が脅かされるなど、その状況は決して見過ごすことができません。
- 身近な自然を守り育てていくことは、人々の豊かな心と快適な生活環境につながるとともに、ヒートアイランド現象を緩和するなど、大きなメリットがあります。
- 緑をつなぎ、皇居という東京23区随一の豊かな自然を周囲に広げていく活動は、千代田区だからこそできることです。
- 生きものと共生したまちづくりにより、新たな千代田区の魅力が生まれます。

いまの自然

区は、平成22年度から1年間かけて、区内の生きものの調査を行いました。その結果、1,224種の動物と896種の植物が生息・生育していることが分かりました(皇居吹上御苑を除く)。

区内に残された重要な生息地

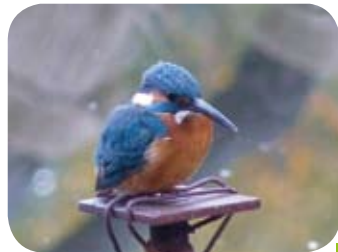
皇居やその周辺の緑地、内濠、外濠、清水谷公園、日枝神社などの樹林環境は、区内でも多様な生物が生息・生育する重要な場所となっています。



ツリガネニンジン

皇居から周辺につながる生息地

皇居に近い北の丸公園や国会前庭などには、皇居から飛来したと考えられるトンボ類が生息し、皇居との生態的なつながりが見られます。



カワセミ

水生植物帯が育む水辺の生物環境

日比谷公園や弁慶濠など水生植物帯のある池や濠は、トンボ類や水鳥をはじめ多様な水辺生物の生息環境となっています。



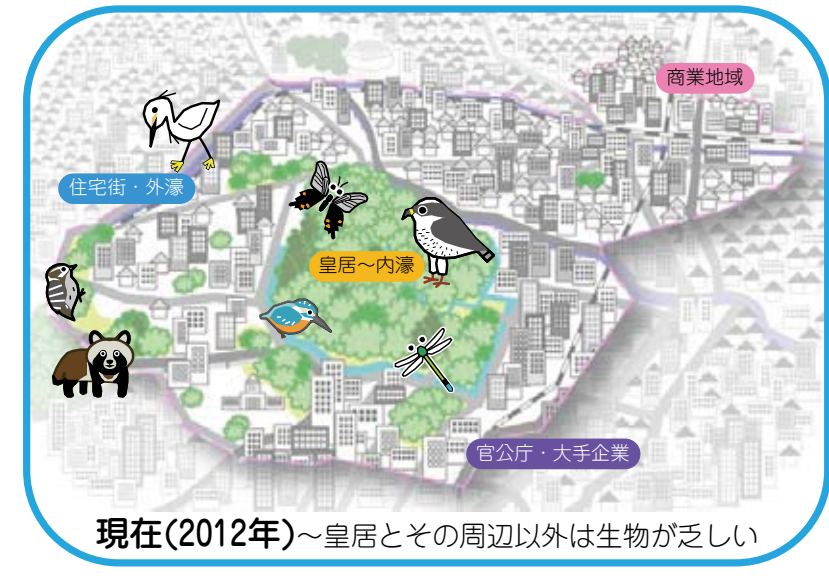
外来種 ブルーギル

生物が少ない市街地の公園や水辺

市街地内の小規模な公園やその中の小さな池、神田川・日本橋川では、生きものが極めて少ない状況となっています。

在来生物を脅かす外来生物の存在

区内の主な水域には、オオクチバスやブルーギル、アメリカザリガニなどの外来生物が生息し、在来生物の生息を脅かしています。



めざす未来の姿

2050年 生きものが広がる



2050年には、皇居を中心とする豊かなネットワークが周辺地域に広がるとともに、誰もが生物多様性の重要性を理解し、行動している地域社会となっています。

- 皇居周辺の生物多様性が引き続き守られ、東御苑や北の丸公園の豊かな自然に多くの人々が親しみ、利用しています。
- 企業の敷地や区立公園の緑地が増え、川の上の高速道路がなくなり、水辺環境が改善されています。
- 住宅地や学校にある小さな緑地と、外濠や靖国神社などの大きな緑地がつながり、生きもののネットワークが形成されています。
- 皇居や日比谷公園などの緑地がつながり、企業緑地や公共施設を中心に、生物多様性に配慮した緑地が広がっています。



いきいき ライフ



▲納涼の夕べ(千鳥ヶ淵ボート場)

高齢者センターの催し

講習会「携帯電話・スマートフォンについて知ろう」

とき 8月28日(火)①携帯電話編・午前10時～正午／②スマートフォン編・午後1時30分～3時30分



対象 60歳以上の区内在住者①30名②20名(いずれも申込順)

内容 ①携帯電話編＝基本操作とメール送信／②スマートフォン編＝スマートフォンの基本的な操作

参加費 100円
講師 NPO法人竹箒の会のスタッフ

申込み 8月6日(月)～20日(月)に電話または直接高齢者センター窓口へ。

■納涼会



どなたでも参加できる恒例の納涼会です。太鼓にあわせて踊りましょう。当日直接会場へ。

とき 8月19日(日)午後1時～2時30分

※事前に盆踊りの練習日もあります。ぜひご参加ください。

内容 盆踊り・スイカ割り・ゲームコーナー・ポップコーン

※一部有料です。

—いずれも—

会場 高齢者センター(神田神保町2-20 ☎3265-3981)

脳活お出かけクラブ 参加者募集 ～旅の企画で脳活性～

ふだんの生活で必要となる、物事を計画し実行するための認知機能を、旅の企画をすることで活性化します。参加者同士が話し合っって計画した小旅行にも出掛けます。ぜひご参加ください。

とき 9月3日～12月3日の毎週月曜(祝日を除く・全12回)午後1時30分～3時

会場 いきいきプラザ一番町地下1階カスケードホール(一番町12)

※外出などの内容により、集合・解散場所や終了時間が異なる場合があります。

対象 区内在住の65歳以上で、

散策活動が可能の方20名(申込順)

※初めて参加する方が優先です。

参加費 外出にかかる費用(実費)

申込み 8月29日(水)までに電話で高齢介護課介護予防係(☎5211-4222)へ。



(区)人事担当課 ☎5211-4149

障害基礎年金 現況届の提出を

20歳前の傷病を原因とする障害基礎年金を受給している方に、7月初めに年金事務所から現況届を送付しました。提出期限は7月31日でしたが、未提出の方は、至急保険年金課(区役所2階)へ提出してください。

提出がない場合は、年金が支給停止になりますので、ご注意ください。

問合せ 保険年金課国民年金係 ☎5211-4202

身体障害者を対象とする 特別区職員の募集

職種 Ⅲ類(事務)

選考日 10月8日(祝)(第1次)

申込期限 郵送＝9月10日(月)(消印有効)／インターネット＝9月10日(月)まで／持参受付＝9月11日(火)・12日(水)午前8時30分～午後5時

※詳しくは、区役所などで配布する採用選考案内をご覧ください。

問合せ 特別区人事委員会事務局任用課採用係 ☎5210-9787

http://www.tokyo23city.or.jp/saiyou-siken.htm

掲載した写真を差しあげます。詳しくは、広報広聴課へ。

「秋からはじめる講座・講習会」参加者募集

学びの秋、みんなで楽しく学習しましょう。複数の講座・講習会に申し込みます。

とき・会場・内容など 下表のとおり

対象 60歳以上の区内在住者

申込み 8月11日(土)～25日(土)にハガキ1枚(表面に住所・氏名を記入)と、住所・年齢の確認できるものをお持ちの上、直接高齢者センター窓口(神田神保町2-20 ☎3265-3981<午前9時～午後5時>)へ。

※電話または郵送での申込みはできません。

▶野草と木の実探検



※参加するには、高齢者センターの利用登録が必要です。

※申込み多数の場合は抽選となります。

※9月4日(火)までに返信がない場合はお問い合わせください。

講座・講習会名 (会場*1)	日程 (回数)	曜日	時間	定員 参加費
①クラシック音楽	9/14・21・28 (3回)	金	午後1時30分～3時	60名 300円
②レッツ シング・ア・ソング ～歌の世界を楽しむ～	9/15・29、10/6 (3回)	土	午前11時～正午	20名 300円
③座談の名手、司馬遼太郎 ～七人との対話から～	9/18、10/2・16、 11/6・20、12/4・ 18 (7回)	火	午前10時30分～正午	50名 700円
④歴史めぐりウォーキング (湯島・巣鴨・浅草方面)	9/24、10/1・15 (3回)	月	午前9時10分～午後2時	30名 600円 *2
⑤野草と木の実探検 (皇居東御苑)	10/24 (1回)	水	午前9時30分～11時30分	20名 350円
⑥オトナのマナー講座	10/29、11/5・19・ 26 (4回)	月	午前10時30分～正午	30名 600円
⑦将棋に親しむ	11/7・14・21 (3回)	水	午後1時30分～3時	16名 無料
⑧アロマでやすらぐ 秋のひととき	11/15・29 (2回)	木	午前10時30分～正午	16名 1,000円
⑨カラーコーディネート	11/17・24、12/1 (3回)	土	午前10時30分～正午	20名 600円

*1 ()書きのないものは、高齢者センターで行います。
*2 参加費のほか外出時の交通費等実費がかかります。

原爆被爆者に見舞金を支給

8月1日現在、区内在住で被爆者健康手帳をお持ちの方に、見舞金(2万円)を支給しています。該当の方は生活福祉課(区役所3階)で申請手続きをしてください。

※昨年度の受給者には、申請書を送付しています。

問合せ 生活福祉課障害者福祉係 ☎5211-4214

シルバー人材センター会員募集



8月・9月はシルバー人材センターの会員強化月間です。健康で働く意欲のある方、会員になっても一緒に働きませんか。

対象 区内在住の60歳以上の方を広く募集しています。

活動内容 洋裁リフォーム・毛筆筆耕・封入内職作業・学校見守

り業務・施設管理・ビル清掃・公園清掃等の仕事があります。

■説明会

8月は毎週火曜、9月からは毎月第2・第4火曜午後2時から当センターで入会説明会を開催しています。詳しくは、お問い合わせください。

問合せ シルバー人材センター ☎5282-3721

後期高齢者医療制度

限度額適用・標準負担額減額認定証が更新されました

同一世帯全員の住民税が非課税の場合、認定証の交付が受けられます。入院時等に認定証を医療機関の窓口で提示すると、食事代と保険適用の負担が減額されます。

平成24年度、新たに認定証の交付を希望する方は保険年金課(区役所2階)で申請してください。

なお過去に認定証の交付を受けたことがある方で、平成24年度交付条件に該当する方には新しい認定証を7月下旬に送付しました。

問合せ 保険年金課後期高齢者医療係 ☎5211-4206

図書館の催し

千代田図書館 情報探索講習会

雑誌記事情報約 1,200 万件収録のデータベース「マガジンプラス」で調べるビジネス界のリーダーたち

「マガジンプラス」は、タイトルや巻号などの雑誌記事情報をキーワードで検索できるデータベースです。今回は「マガジンプラス」でビジネス界のリーダーたちに関する雑誌記事情報を調べる方法を解説します。その他の著名な人物の雑誌記事情報の調べ方を知りたい方もご参加ください。

8月29日(水)19時～20時30分、千代田図書館第1・2研修室(区役所9階)、基本的なパソコン操作ができ「マガジンプラス」を使った雑誌記事情報の調べ方を知りたい方12名(申込順)、講師＝星俊雄さん(日外アソシエーツ(株)第一営業部長)、8月6日(月)10時から電話または直接千代田図書館(10階カウンター(祝日を除く)月～金曜10時～18時) ☎5211-4289)へ。 ※パソコン操作の実習があります。

とが重要です。東日本大震災でも、旧耐震基準マンションの損傷割合は大きかったとの被害状況報告がありました。

しかし、分譲マンションでは区分所有者間の合意形成が難しいなどの課題があります。今回は、分譲マンションの管理組合役員や区分所有者等を対象にセミナーを開催します。

9月1日(出)13時30分～、都庁都民ホール(新宿区西新宿2-8-1)、マンションの管理組合・区分所有者等250名(申込順)、電話またはファクス(記入例参照)でNPO法人建築技術支援協会PSATS(☎5689-2911 FAX)5689-2912)へ。

日比谷図書文化館 日比谷カレッジ

①遺言書の効果的な書き方セミナー

自分が考える遺産相続が正しく行われるよう、遺言書の書き方を伝授します。弁護士の指導のもと、実際に遺言書を書きながら学ぶワークショップ形式の実践講座です。

9月21日(金)19時～20時(受付18時30分～)、参加費＝1,500円(区内在住者は1,000円(住所を確認できるものをお持ちください))、講師＝堀合辰夫さん(弁護士)

②世界を動かした石見銀山

16世紀後半～17世紀前半、日本の銀は世界の産出量全体の約3分の1を占め、そのほとんどが、2007年に世界遺産に登録された石見銀山で産出されたと考えられています。石見銀山の銀は高品位のため海外に多量に輸出され、アジアとヨーロッパを交易で結ぶ原動力となり、日本に鉄砲やキリスト教などの西洋文化をもたらしました。

今回は、島根県のふるさと親善大使「遺島使」で関東石見銀山会会長を務め

る講師が、石見銀山の文化的景観と歴史的役割を語ります。

9月28日(金)19時～20時30分(受付18時30分～)、講師＝渡辺辰朗さん(関東石見銀山会会長)

－①②いずれも－

日比谷図書文化館(日比谷公園1-4)4階スタジオプラス(小ホール)、定員60名(申込順)、電話またはEメール(記入例参照)で日比谷図書文化館(☎3502-3340 ☒college@hibiyal(エル).jp)へ。

古文書講座 初級コース

旧四番町歴史民俗資料館と日比谷図書文化館の歴史展示で用いた資料を読みながら解説をします。

9月5日・19日・10月3日・17日のいずれも水曜(全4回)14時～16時、日比谷図書文化館4階セミナールームB、定員20名(申込順)、参加費＝800円、電話で日比谷図書文化館文化財事務局(☎3502-3348)へ。

※中級コースは9月に募集します(10～12月開講予定)。

8月 calendar grid

9月 calendar grid

募集

国立情報学研究所 市民講座

専門用語の構造～新しい言葉が生まれるとき?～

効率的に議論するために使用する「専門用語」が作られるテクニックや使われ方などについて、実例を挙げて解説します。難しい専門用語が少し身近に感じられるかもしれません。

8月22日(水)18時30分～19時45分、学術総合センター(一ツ橋2-1-2)、定員200名(申込順)、講師＝小山照夫さん(国立情報学研究所教授)、ファクスまたはEメール(記入例参照)で国立情報学研究所広報チーム「市民講座担当」(☎4212-2145 FAX)4212-2150 ☒shimin@nii.ac.jp)へ。

マンション耐震セミナー

昭和56年以前の旧耐震基準により建築された建物は、耐震性能が十分でない場合があるため、耐震診断を実施し、必要に応じて耐震改修を行うこ

都営住宅の入居者募集

募集対象 ①ポイント方式(家族向けのみ)②単身者向け・単身者用車いす使用者向け・シルバーピア③事業再建者向け定期使用住宅

※①は、住宅困窮度の高い世帯から募集戸数分を登録し、あっせんする方式です。

申込条件 都内に居住し、基準範囲内の所得で、現に住宅に困っていること。

※このほかにも、申込区分ごとに条件があります。詳しくは、募集案内をご覧ください。

申込書・募集案内の配布 8月10日(金)まで都庁(新宿区西新宿2-8-1)や東京都住宅供給公社募集セン

ター(渋谷区神宮前5-53-67)・各窓口センター、区の出張所・情報コーナー(区役所2階)・まちづくり総務課(区役所5階)で配布します(出張所・まちづくり総務課は土・日曜/情報コーナーは日曜を除く)。

※8月10日(金)18時まで東京都住宅供給公社のホームページ(http://www.to-kousya.or.jp)からダウンロードもできます。

申込期限 8月14日(水)(必着) ※申込みは郵送に限ります。

問合せ 東京都住宅供給公社募集センター都営募集課 ☎3498-8894(土・日曜を除く)

申込書の記入例 ①催しなどの名称 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

※託児サービス(満1歳～小学校就学前が対象)を希望する方は記入 ⑥お子さんの氏名(ふりがな) ⑦生年月日 ※往復ハガキの場合は返信側にも住所・氏名を忘れずに。 ※Eメールの場合は件名にも催しなどの名称を。 ※在勤・在学の方は勤務先(学校名)、所在地、電話番号を追記。 ※費用の記載の無いものは原則無料。

※記入の際、摩擦や熱で消えるインクのペンは使用不可。 — 個人情報について —

- 区主催 応募時の個人情報は厳重に管理し、その催し物のためだけに利用します。 ■ 区以外 応募時の個人情報はその催し物のためだけに利用しますが、詳しくは、主催者にお問い合わせください。

区立保育園 臨時職員(登録者)を募集

職種 保育補助・用務

応募資格 保育士有資格者・無資格者(いずれも可)

勤務先 区立保育園・こども園

雇用期間 原則2か月(更新あり)

勤務日数 保育補助＝月20日以内 / 用務＝月10日以内

勤務時間・賃金 下図表のとおり

申込み 登録制。事前に電話の上、履歴書と有資格者は資格証明書の写しを郵送または直接子ども支援課支援係(〒102-8688九段南1-2-1区役所2階 ☎5211-4229)へ。

※欠員が出た場合に連絡します。 ※申込みは随時受け付けています。

Table with columns: 職種, 勤務時間, 賃金(交通費を含む). Rows for 保育補助・用務 and 保育補助.

*カッコ内は早番(8時30分以前)・遅番(18時以降)の時給

税金のお知らせ

■特別区民税・都民税(普通徴収第2期分)の納期限は8月31日(金)

金融機関、郵便局、コンビニエンスストアまたは区役所・出張所で納めてください。携帯電話でも納付できます。(区)税務課納税促進係 ☎5211-4193

■個人事業税(第1期分)の納期限は8月31日(金)

個人事業税は、都内に事務所や事業所を設けて、法律で定められた事業を行う個人に課税されます。都税事務所から送付された納税通知書で、金融機関、郵便局、コンビニエンスストアまたは都税事務所・都税支所・支庁で納めてください。金融機関・郵便局のペイジー対応のATM、パソコン、携帯電話でも納付できます。

※納税には口座振替が便利です。申込みは、(都)主税局納税推進課口座振替係(☎5912-7520)へ。

※特定の省エネルギー設備等を取得した場合に、個人事業税を減免しています(中小企業者向け省エネ促進税制)。減免申請は、個人事業税の納期限までに減免申請書と必要書類を都税事務所に提出してください。詳

しくは、(都)主税局のホームページ(http://www.tax.metro.tokyo.jp/kazei/info/kangen-tokyo.html)をご覧ください。千代田都税事務所 ☎3252-7141

■小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免(東京23区)

都は、中小企業者等を税制面から支援するため、23区内の小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税について、平成24年度分の税額を2割減免します。

減免を受けるには、申請が必要です。申請をしていない方で、小規模非住宅用地を所有していると思われる方に、7月下旬に「固定資産税の減免手続きのご案内」を送付しました。要件を確認のうえ、申請してください。

※前年度に減免を受けた方で用途を変更していない方は、新たに申請する必要はありません。

詳しくは、(都)主税局のホームページ(http://www.tax.metro.tokyo.jp/shisan/info/hijyuu1.htm)をご覧ください。

千代田都税事務所 ☎3252-7141

生活ほっとライン

募集

健康づくりのためのウォーキング教室

10月7日～28日の毎週日曜(全4回) 10時～11時(10/21・28は12時まで)、旧九段中学校(富士見1-1-6)・皇居周辺、16歳以上で杖を使わないで歩行可能な方20名(抽選)、参加費=下図表のとおり、指導=佐野静香さん(ミズノグループ専属インストラクター)、8月31日(金)(必着)までに往復ハガキ(1人1枚/8面記入例参照/緊急連絡先も記入)でスポーツセンター(〒101-0047内神田2-1-8

	一般	すばすた会員
区内在住者	2,000円	1,000円
その他の方	2,500円	1,500円

☎3256-8444)へ。

はぜ釣り大会

9月9日(日)5時40分 分市区役所旧庁舎前/6時10分 JR秋葉原駅電気街口広場(アトレ秋葉原1側)集合・出発(雨天決行)、木更津市潮見運河～富津市新富水路周辺、区内在住・在勤・在学者90名(申込順)、参加費=3,500円(バス代・賞品代等)、8月24日(金)までに電話で千代



田区釣友連盟・持斉(☎3888-5001)へ。
※弁当、エサは各自持参してください。

行事保険に加入を

ボランティアセンターでは、ボランティア活動等の行事で、参加者が偶然の事故によりケガをした場合の「傷害保険」と、主催者または参加者が第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」の2つの補償がセットになった行事保険を取り扱っています。夏から秋にかけての行事開催時にはぜひご加入ください。

保険料=1人30円～、直接ちよだボランティアセンター(西神田1-3-4西神田庁舎4階 ☎5282-3716(祝日を除く月～土曜9時～19時))へ。

ひと まち ふれあい

七夕飾り、園児とお年寄りが交流

7月4日、千代田幼稚園で、7月7日の七夕を前に、園児28名と区内の「神田公園地区 長寿会」のお年寄り21名が参加して「七夕まつり交流会」を開催しました。

園児と地域のお年寄りが一緒に七夕の笹飾りを作り、飾り付けを行うことで、世代を超えた交流とふれあいを深めることを目的に毎年実施しています。

■当日の様子

4歳児(さくら組)・5歳児(すみれ組)の園児とお年寄りは、折り紙で笹飾りを作りました。園児は、はじめ戸惑いながらも、お年寄りの手ほどきを受け、色とりどりの笹飾りや願い事を書いた短冊を一緒に作り、用意された2本の笹に飾り付けをしました。

飾り付けの後は3歳児(ばら組)も加わり、パネルシアターを見たり、童謡「七夕さま」を園児全員で歌いました。最後に、長寿会のお年寄りからお絵かきマーカーなどのプレゼントが園児に手渡され、笑顔一杯の楽しい時間を過ごしました。



お別れでは、園児たちが「楽しかった。元気でね。また来てね」と手を振りながら名残惜しそうにお年寄りを見送っていました。

参加したお年寄りは「かわいいわ。普段、小さな子どもたちと触れ合う機会がないので、今日は子どもたちのそばにいらただけで元気になりました」「最近家で七夕飾りをやらないので、昔を思い出して夢中になってしまいました」などと話していました。

美術館・博物館等の催し 主に企画展・特別展を掲載しています。 ※印の施設は、月曜が祝日のとき開館し、翌火曜を休館します。

館名	催し物	会期	休館日	展示内容等	料金	電話
アーツ千代田 3331	きりがみ三景 - 富士山、深海魚、くつした一展	～9/2(日)	火・8/13～16	身近にある素材を、さまざまなかたちに切ってつくる「きりがみ」。京都でモーネ工房を主宰する井上由季子さんと家族が切り続けた作品を、部屋いっぱい展示します。	無料	☎6803-2441
相田みつを美術館	第50回企画展 夏休み特集 「いのちいっぱい じぶんの花を」	～9/2(日)	—	昨年刊行の文庫「いのちいっぱい じぶんの花を」(角川つばさ文庫)に収録された作品を中心に、ひとりの父親として相田みつをが何を考えていたのかを紹介。	800円	☎6212-3200
出光美術館	やきものに親しむIX 東洋の白いやきもの - 純なる世界 【併設 仙厓】	～10/21(日)	月 (9/17は開館)	中国陶磁の中でも最も評価の高い宋代の白磁を中心に、中国の各時代・各地域の白磁、朝鮮や日本の白磁を、出光コレクションから一堂に紹介します。	1,000円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
科学技術館	2012年夏休み特別展「はかるのヒ・ミツ展 - あなたのモノサシは正確ですか? -」	～8/19(日)	—	「はかる」ということを「スバリ道場へ挑戦!」「国際標準単位の紹介」「はかりのしくみ」「自分のことをはかるう!」の各コーナーとワークショップ(先着順・有料)で紹介。	700円 (常設展とも)	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
宮内庁三の丸尚蔵館	「珍品ものがたり」	前期～8/9(休) 後期8/11(土)～9/2(日)	月※・金	作品そのものの珍しさに加えて、その伝来にさまざまな「ものがたり」があるものを選んで紹介します。※前期と後期で一部作品が入れ替わります。	無料	☎5208-1063
国立劇場 伝統芸能情報館	企画展示「歌舞伎入門～菅原伝授手習鑑の世界～」	～9/24(月)	—	昨年に開催した「義経千本桜」「仮名手本忠臣蔵」に続き、【三大名作】の中の「菅原伝授手習鑑」を、歌舞伎入門の要素を取り入れて、観て、触れて楽しむ展示を行います。	無料	☎3265-7061
国立演芸場 展示室	演芸資料展「曲独楽の世界」	～11/25(日)	8/22～24・27～31	曲独楽は江戸時代(享保)から幕末にかけて大流行しました。仕掛けや劇的要素を取り入れ、華やかさを添えています。展示では曲独楽の歴史と発展についても紹介します。	無料	☎3265-7061
JCII フォトサロン	～150年を遡る幻の古写真～ 下岡蓮杖の世界	～9/2(日)	月※	日本での写真の開祖の一人として名高い下岡蓮杖が撮影した、国内で唯一見ることが出来る江戸城周辺の写真や当時の日本の風景・風俗の写真など約70点を展示。	無料	☎3261-0300
衆議院憲政記念館	永年在職表彰元議員肖像画展(第15回)	～9/29(土)	8/31	国会議員の在職期間が25年に達した者は、院議をもって永年在職の表彰決議が行われる。戦後、表彰された衆議院議員を順次紹介。	無料	☎3581-1651
しょうけい館	企画展「軍医が語る戦時救護」	～9/23(日)	月※	戦中の戦傷病者の受傷病の実態と、彼らに対する救護について、軍医が当時記録した戦傷病者の診断書や関連写真、後の軍医の証言映像や手記等により紹介。	無料	☎3234-7821
昭和館	帰還への想い～銃後の願いと千人針～	～8/26(日)	月	戦時中、出征する人に贈られた千人針や日の丸寄せ書き等、出征に関する実物資料や手記を通して、銃後のさまざまな祈りの形と人々の想いを紹介します。	無料	☎3222-2577
千秋文庫	「雪舟とその流れ - 佐竹家狩野派模写絵展」	～8/11(土)	月・日・祝日	旧秋田藩主佐竹家お抱えの狩野派絵師が江戸時代に模写した日本画の中から主に室町時代の画僧、雪舟とその関連の絵師の作品を中心に展示します。	400円	☎3261-0075
逓信総合博物館	夏休みファミリーイベント「科学捜査展」～証拠を探して、事件を解決しよう～	～8/26(日)	月※	科学が導き出す真実を実験形式で体験します。モールス信号の解読などを織り交ぜたオリジナルクイズラリーで、通信の科学を身近に体感するイベントです。	110円	☎3244-6811
東京国立近代美術館	14のタベ	8/26(日)～9/8(土)	—	14日間連続で夕方から特別開館し、美術・ダンス・音楽・朗読など多彩なジャンルの「パフォーマンス」が繰り広げられます。	無料	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
東京国立近代美術館 工芸館	こども工芸館/おとな工芸館 植物図鑑	～9/2(日)	月	セルフガイドやさまざまなプログラムで、年齢を問わず楽しみながら学べる夏の展示会。今回は、工芸やデザインにみられる植物に注目します。	200円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
日本カメラ博物館	江戸から明治へ のぞきからくりの世界	～11/11(日)	月※	カメラ誕生以前の光学機器、レンズや写真を応用した娯楽品である「のぞきからくり」など、生活に密着した視覚装置を展示し、その歴史を紹介します。	300円	☎3263-7110
ニューオータニ 美術館	マリナー・ローランサンとその時代展～パリに魅せられた画家たち	前期～8/19(日) 後期8/21(火)～9/30(日)	月※	ローランサンを中心に、20世紀初頭～1930年代の各国からパリに集った画家たちの作品約100点を前後期で展示。※前期と後期で一部作品が入れ替わります。	800円 (宿泊客は無料)	☎3221-4111
自然環境情報ひろば 丸の内さえすり館	企画展示 「宇宙の全体構造を把握する」	～8/31(金)	土・日・祝日・8/13～17	天文学普及プロジェクト「天プラ」の展示。古代から宇宙を見つめ、今もなお多くの謎を秘めているこの宇宙。最先端の研究報告や、天文学の歴史などを紹介します。	無料	☎3283-3536
三菱一号館美術館	バーン＝ジョーンズ展 - 装飾と象徴 -	～8/19(日)	月※ (8/13は開館)	神話や物語の世界を描いた19世紀英国絵画の巨匠バーン＝ジョーンズの日本初の個展。「ペルセウス」や「いばら姫」など、代表的連作を本邦初公開します。	1,500円	☎5777-8600 (ハローダイヤル)
明治大学博物館	夏休みいろはカルタまつり - 一時田昌瑞ことわざコレクションから -	～8/26(日)	8/10～16	江戸時代から、明治、大正、戦後から現代へと、時代とともに世相を反映しつつ移り変わるカルタに、ご自身の歩みを投影してみてください。	無料	☎3296-4448
文部科学省 情報ひろば	国立大学企画展示(筑波大学・山梨大学)	～9月末	土・日・祝日	筑波大学「オリンピック100年 - 嘉納治五郎、筑波大学の関わり - / 日本が産油国に!」、山梨大学「燃料電池材料研究開発の最先端拠点」	無料	☎6734-2170

生活ほっとライン

募集

口元からアンチエイジング教室 (6回コース)

アンチエイジングに関係するお口の状態(歯・唾液量等)を検査し、最新情報や対処方法(フェイシャルトレーニング等)を講義と実習で学びます。今回は最後の開催です。

①9月24日=アンチエイジングに関係するお口の検査②10月1日=口から始めるアンチエイジング~お口の老化と全身の老化~③10月15日=アンチエイジングを支える食生活④⑤10月29日・11月12日=表情筋を活性化! フェイシャルトレーニング/若さを保つお口のお手入れ⑥11月26日=効果を実感! お口の検査(いずれも月曜(全6回)) 13時30分~15時30分(①⑥は要時間予約)、千代田保健所(九段北1-2-14)、おおむね40歳~64歳で要介護(要支援)認定を受けていない区内在住者18名(申込順)、電話・ファクスまたはEメール(8面記入例参照)で健康推進課歯科相談主査(☎5211-8178 FAX)5211-8192 ☒ kenkousuishin@city.chiyoda.lg.jp)へ。

昨年度受講者の感想
目からうろこの情報がいっぱい、大変楽しく学ぶことの多い教室でした。

孺恋村で農業体験をしてみませんか

区と姉妹都市提携を結んでいる群馬県孺恋村で、農業体験(野菜の収穫)や郷土料理講習会を通じて、地元の皆さんと交流します。豊かな自然の中で普段味わえない体験をしてみませんか。

とき 9月15日(土)~16日(日) (1泊2日)

内容 15日=7時30分区役所前に集合しバスで孺恋村へ、到着後に農業体験(キャベツ・ジャガイモの収穫)

16日=孺恋村郷土料理講習会、18時ごろ区役所到着予定

対象 小学生以上の区内在住・在勤・在学者で、2名以上5名以下のグループ30名(抽選)

宿泊 孺恋自然休養村(群馬県吾妻郡孺恋村大字干保2401)

※相部屋になる場合があります。

参加費 大人9,000円/小学生5,000円(保険料を含む)

申込み 8月17日(金)(必着)までにハガキ・ファクスまたはEメールで、コミュニティ振興課(〒102-8688 九段南1-2-1 ☎5211-



4180 FAX)3264-7989 ☒ komi@city.chiyoda.lg.jp)へ。

※参加者全員の住所等(8面記入例参照)・性別・靴サイズを記入してください。

※多くの方に参加してもらいたいため、初めての方を優先します。

夏本番! 熱中症にならないために

熱中症の予防には次の①~③が大切です。対策をしっかりと、元気に夏を乗り切りましょう。

問合せ 地域保健課医療連携係 ☎5211-8163

①水分・塩分を補給する

のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給をしましょう。たくさん汗をかいたときは、塩分を含むスポーツドリンクが効果的です。



②クーラーや扇風機で暑さを避ける

気温や湿度の高い日には、決して無理な節電はせず、クーラーや扇風機を使用しましょう。



③周りの人にも気配りを

ご近所で声を掛け合うなど、周りの人の体調にも気を配りましょう。また、集団活動の場では、仲間の体調に配慮しましょう。



防災講演会 災害に強い組織になるために今すべきこと ~企業・町会・自治体等の「事業継続能力」の向上~

区は、区民や事業所の皆さんに防災対策を進めていくための講演会を開催します。また、講演会の前に、防災意識が高く、他の模範となる団体を防災貢献者として表彰し、その取り組みを紹介します。

どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

とき 8月31日(金)13時30分~15時(13時開場)

会場 日比谷公会堂(日比谷公園1-3)

定員 1,000名(申込順)

講師 林春男さん(京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授)

申込み 8月24日(金)までにファクスまたはEメール(8面記入例参照)で防災・危機管理課(☎5211-4187 FAX)3264-1673 ☒ bousai@city.chiyoda.lg.jp)へ。

※申込方法等詳しくは、情報コーナー(区役所2階)、防災・危機管理課(区役所4階)、出張所で配布のチラシまたは区のホームページ(<http://www.city.chiyoda.lg.jp>)をご覧ください。



www.city.chiyoda.lg.jp)をご覧ください。

えみふる公開講座

■レクリエーション体操

音楽にのせて体操します。椅子に



▲消しゴムはんこで作る絵ハガキのイメージ

座っても楽しめ、誰でも参加できます。

8月12日(日)13時30分~15時、区内在住者20名(申込順)、講師=鈴木京子さん(日本レクリエーション協会指導員)、申込期限=8月11日(土)

■消しゴムはんこ

簡単に彫れる消しゴムで、世界でひとつしかないあなたの「はんこ」を作りませんか。完成した消しゴムはんこを押して絵ハガキも作ります。

8月26日(日)13時30分~15時30分、区内在住者10名(申込順)、参加費=1,000円以内(教材費実費)、講師=大場良子さん(日本絵手紙協会公認講師)、申込期限=8月16日(木)

—いづれも—

障害者福祉センター「えみふる」(神田駿河台2-5)、申込期限までに電話またはファクス(8面記入例参照)で「えみふる」・堀田(☎3291-0600 FAX)3291-0608)へ。 ※障害の有無は問いません。

作品募集

第2回「千代田の四季」写真コンクール

千代田区観光協会では、四季折々の風景、さまざまな行事・祭りなどを対象にした「千代田の四季」写真コンクールを実施しています。

入賞者には、賞金・賞品を進呈します。また、入賞作品は展示するほか、観光協会のホームページ(<http://www.kanko-chiyoda.jp>)などで公表します。ふるってご応募ください。

テーマ 「千代田の四季」

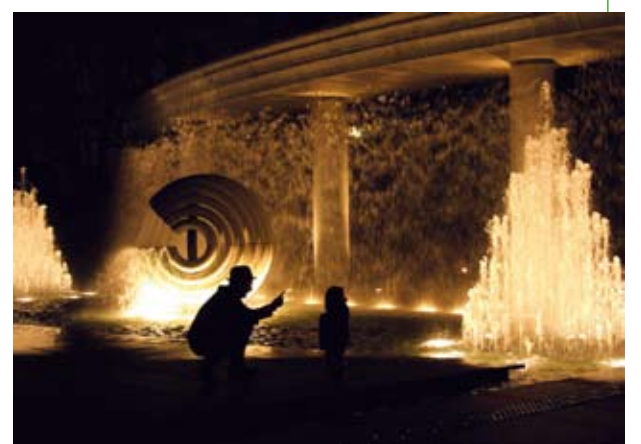
※千代田の四季折々の催事・風景を題材とした作品

募集締切 平成25年2月まで

※正式な締切は、観光協会のホームページで発表します。

※平成24年5月から平成25年2月までに撮影したものが対象です。

応募資格 アマチュアであること(国籍、在住地等は問いません)



▲前回グランプリ・千代田区観光協会会長賞「オアシスに憩う」(和田倉噴水公園)、川口忠男さん(横須賀市)

応募点数 1人2点まで(自作・未発表のものに限る・組写真は不可)

規格 六切りでカラーまたはモノクロプリント(ワイド六切りまたはA4サイズ可)

※応募方法など詳しくは、観光協会のホームページや区役所・出張所等にあるチラシをご覧ください。

問合せ 千代田区観光協会「千代田の四季」写真コンクール受付係

☎3556-0391